

# ③ 「要介護高齢者の余暇活動 のための外出ニーズに応える事業」

～要介護高齢者のなじみの場所への外出を支援～

【特定非営利活動法人関西生活文化研究会おでかけ】



# 活動紹介

平成17（2005）年に法人格を取得。

主な活動場所は、市内北部およびその周辺地域。

介護事業所等と協力し、高齢者や障害者の外出及び社会参加の促進による快適な日常生活の実現を目的にさまざまな活動を実施。

- 1 福祉有償運送事業
- 2 訪問介護事業



## 法人へのお問合せ先

**所在地** 〒573-1111

枚方市楠葉朝日1丁目21番8-202号

**代表者** 大津 周子

**電話番号** 072-809-4416

**FAX番号** 072-809-2204

**電子メール** odekake@camel.plala.or.jp

**ホームページ**

<https://sites.google.com/view/npoodekake/>

# ～枚方市NPO活動応援基金を活用して実施した事業の紹介～

## 事業内容

介護が必要な方に対して、公的福祉サービスの対象とならない“余暇活動”の外出を支援する事業です。事前に訪問先などの調査を行ったうえで、福祉有償運送と介護職員初任者研修等の有資格者が車両を用いて外出支援を行いました。

利用者の募集は、病院や福祉施設、ケアマネージャーに当事業のパンフレットを送付し周知しました。

## 対象者

市内在住の外出に介護が必要な方  
(要介護認定にかかわらず介助が必要な人)

## 実施日時・場所

毎週木曜日の13時30分から17時30分まで。  
活動拠点は、市内北部およびその周辺地域

## 団体登録のきっかけ

福祉移送サービスに必要な活動資金が不足しており、寄附を募ってはいるものの集まらない状況が続いていました。

ふるさと寄附金を活用した補助金があることを知り、寄附者をより募りやすいと考えて、申請を行いました。



## 新型コロナの影響

感染対策をしつつ活動を続けていましたが、外出の目的となっていた店舗やイベント会場の都合により、利用を控える利用者もいました。

## 事業の成果

基金登録法人であることで、公益的な活動を実施していることを多くの方に周知することができ、福祉関係者や寄附を検討している方から社会的な信頼を得ることができました。

従事者の人件費に補助金を充てて実施することができたため、利用者が諦めていた「なじみの場所」へ再び通ってもらうことが可能となりました。また、事業を実施していく中で、活動が周知されていき、利用希望も増加していきました。

## 今後の取り組み

令和5年度は本補助金の交付は受けていませんが、これまでの利用者が「なじみの場所」へ通っていただけよう、今後も法人の独自事業として本事業を継続していきます。

